

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 4月 21日 更新

事務事業名		公営住宅維持管理事務			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展				
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全		所属部	都市建設部	課長名	坂本 強	
	施策	16	住環境の充実		所属課	都市計画課	担当者名	内藤 祥子	
	業務分野	55	公営住宅の充実		所属班	建築住宅班	(内線)	5266	
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	法令根拠		
		一般	8	5	1	10158	公営住宅法・特定優良賃貸住宅の促進に関する法律・合志市営住宅条例・合志市特定公共賃貸住宅条例		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	公営住宅及び特定公共賃貸住宅の住環境維持を行う。消防用設備やエレベーターの保守管理を実施した。現在の入居者からは床や屋根、設備の修理の要望が多く、修繕費用が高額になってきている。今後も「合志市公営住宅等長寿命化計画」に基づき適正な維持管理を行っていく。
【業務の流れ】	補修箇所を現地にて確認し、直接職員が補修、又は業者に補修を依頼する。
【主な予算費目】	旅費・需用費・役務費・委託料・使用料及び賃借料・工事請負費・原材料費・備品購入費・負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

補修を適時行った。また、除草作業や樹木管理の環境整備、エレベーターや消防設備の法定点検などの維持管理業務を適正に行った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

市営住宅の補修を要望する入居者からの連絡により、現地の確認を行い、長寿命化計画に基づき維持補修を行う。

③予算の主な増減の理由

市営住宅の老朽化に伴う施設修繕費の増

成果指標

ア 要修繕対応(完了)

(単位)

データ取得方法

→イ
ウ

%

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	100	100	100	100	100	100	100	0
事業費	国庫支出金	千円		2,504	2,722	2,654			
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円	8,329	5,968	14,448	15,294	9,806	9,806	9,806
	繰入金	千円							
一般財源	千円	1,055	4,020		456				
(A) 事業費計	千円	9,384	12,492	17,170	18,404	9,806	9,806	9,806	9,806

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

各施設の老朽化のため補修要望が増えてきており、費用が増加傾向にある。今後は公営住宅等長寿命化計画に基づき計画的に維持管理を行っていく。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)